

小林鷺里 あざり 著述家。生没年不詳。本名豊次郎。別號紫軒、鷺里山人、鷺里遯史等。文藝社を興して自著多數出版。

著書『俳流の女神』(明治二十六年八月二十日文學同志會)、『心琴』

(合著・大月乘山編、明治二十六年八月十八日文學同志會)、『芭蕉

妙文集』(小林紫軒名、校訂、明治二十八年一月五日文學同志會)、

『俳句類題集』(編、明治二十九年十月七日聲林堂「文藝叢書」)、

『台用』
『往復現代書簡』(明治四十四年九月五日盛陽堂書店)、
學校家庭講話資料

『お伽噺全集』(内題「學校家庭講話材料お伽噺全集」編著、大正五年一月十日

尚榮堂)、
『鷺里遯筆』(昭和二年二月二十一日文藝社)、
『高山彦

九郎』(昭和四年二月二十一日文藝社)、
『世界出版美術史』(昭和

五年一月二十日文藝社)、
『曾我兄弟』(昭和五年二月二十一日文藝

社)、
『現代文學の輪廓』(昭和五年六月七日文藝社「國民叢書」)、

『出版の實際知識』(昭和六年九月十六日文藝社)、
元祿快筆 赤穂義士

傳』(昭和十五年八月二十五日精文堂書店)等。